品　名	製造販売業者	承認年月日	規制区分
ガストロガード	メリアル・ジャパン株式会社	H21.3.27	指定医薬品・要指示医薬品・使用基準の定められた医薬品

製剤区分（薬効分類）	一般医薬品（消化器官用薬）
主成分	100g中　オメプラゾール　37.0g
対象動物	馬
効能及び効果	馬：胃潰瘍の治療、胃潰瘍の再発率の低下及び胃潰瘍の悪化の軽減
用法及び用量	馬の胃潰瘍の治療に1回体重1kg当たりオメプラゾールとして4mg（ペースト製剤として10.7mg）を、1日1回28日間を限度に経口投与する。その後馬の胃潰瘍の再発率の低下及び胃潰瘍の悪化の軽減に、継続して1回体重1kg当たりオメプラゾールとして1mg（ペースト製剤として2.7mg）を、1日1回28日間を限度に経口投与する。 本剤は25kg単位で目盛りが設定されたシリンジ容器により、体重575kg迄の馬に対して、オメプラゾールを100mgの単位で投薬できるように設計されている。本剤を馬の胃潰瘍の治療を目的にオメプラゾールとして4mg/kgの用量で投薬する場合には、体重の目盛りにリングの矢印を合わせる。本剤を馬の胃潰瘍の再発率の低下及び胃潰瘍の悪化の軽減を目的にオメプラゾールとして1mg/kgの用量で投薬する場合には、実体重の1/4重量に応じた目盛りにリングの矢印を合わせる。体重が25kgの倍数にならない場合には、1目盛り繰り上げた目盛りに設定する。 投薬方法： 1．プランジャーを持ち、プランジャーに付属するリングを反時計方向に4分の1回してスライドさせることによってリングのシリンジに近い側を馬の体重の目盛りに合わせる。体重が25kgの倍数にならない場合には、1目盛り繰り上げた体重に合わせる。 2．リングを時計方向に４分の1回して固定する。 3．馬の口腔内に飼料がないことを確認し、シリンジキャップを外した後にシリンジの先端を馬の歯間から口腔内に挿入する。 4．プランジャーが止まるまでシリンジ内筒を押し、ペーストを舌の奥側に押し出す。 5．投薬後は直ちに馬の頭を数秒持ち上げ、ペースト剤が嚥下されたことを確認する。
使用禁止期間／休薬期間	食用に供するためにと殺する前5日間

剤型	反芻動物由来物質有無	由来物質名	由来物質動物	由来物質原産国	由来物質臓器名等
ペースト剤	有	ⓐステアリン酸カルシウムⓑステアリン酸ナトリウム	ⓐⓑ牛	ⓐⓑ米国又はカナダ	ⓐⓑ脂肪

品　名	製造販売業者	承認年月日	規制区分
フィナジン50注射液	ナガセ医薬品株式会社	H20.8.13	指定医薬品・劇薬・要指示医薬品・使用基準が定められた医薬品

製剤区分（薬効分類）	一般医薬品（解熱鎮痛剤）
主成分	本品1mL中　フルニキシンメグルミン　82.95mg（フルニキシンとして50.00mg）
対象動物	牛、豚
効能及び効果	牛：細菌性肺炎における解熱及び消炎、急性乳房炎における解熱 豚：細菌性肺炎における解熱及び消炎
用法及び用量	1日1回、体重１kg当たりフルニキシンとして2mgを下記により1～3日間注射する。 牛：静脈内注射 豚：筋肉内注射
使用禁止期間／休薬期間	牛：食用に供するためにと殺する前10日間又は食用に供するために搾乳する前60時間 豚：食用に供するためにと殺する前28日間

剤型	反芻動物由来物質有無	由来物質名	由来物質動物	由来物質原産国	由来物質臓器名等
注射剤	無				